

徳川家の御大工 中井大和守紹介

葵区で講演

大阪くらしの今昔館館長で静岡市歴史文化施設建設検討委員会委員の谷直樹さんの講演会(徳川みらい学会、静岡市主催)が24日、同市葵区のしずぎんホールユーフォニアで開かれた。会員ら約400人が参加した。



谷さんは徳川家の「御大工」として仕えた中井大和守正清をはじめとする中井家をテーマに講演した。「一条城、名古屋城、駿府城などの大工棟梁を務めた中井大和守正清について「大工棟梁としては極めて異例の出世をした人物だった」と紹介した。

中井大和守正清について講演する谷さん。静岡市葵区のしずぎんホールユーフォニア